



# 議会だより



一人ひとりが夢に向かって



神々しい御来光に照らされて



元気いっぱい初げいこ



無事安穩の願いをこめて

## 12月の定例会

- 12月定例会で決まったこと ..... 4P
- 10人が町の課題を問う ..... 8P
- 町政への願いをお聞きしました 15P

富士川町議会

検索

山梨県富士川町議会



# 向けての抱負



青柳 光仁 議員

未来を託すこどものために、うさぎのように元気にがんばります。



齊藤 欽也 議員

ボールに願いをこめて。的を打ち抜く！みんなが愛せる町を！

議長室へ気軽においでください。ご意見箱も設置します。

## 議長新年挨拶

あけましておめでとうございます。

皆さまには、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

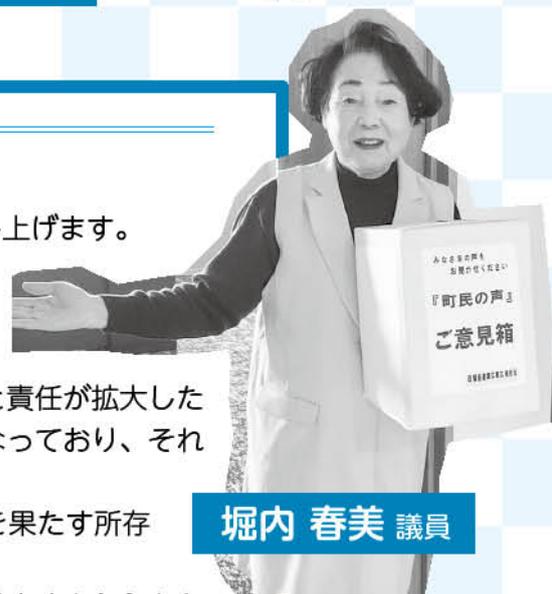
今年の干支は、卯です。癸卯は、寒気が緩み、萌芽を促す年とされています。コロナ禍以降、停滞し続けていた世の中に、そろそろ希望が芽吹く春が訪れる年になることを切に願います。

近年、地方分権の時代を迎えて、地方自治体の自主的な決定と責任が拡大したことに伴い、議会の果たすべき役割と責任は、ますます大きくなっており、それを支える議員の資質向上も望まれています。

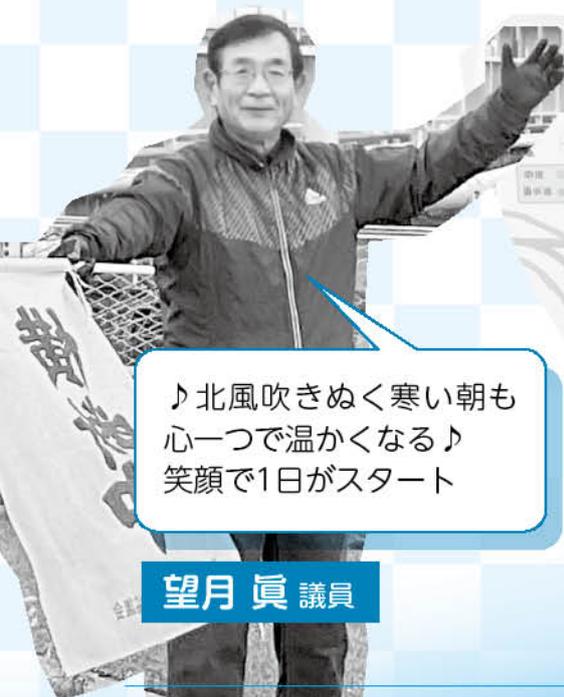
これからも、町の皆さまの福祉向上のため、その役割と責任を果たす所存です。

結びに、本年が、皆さまにとりまして、素晴らしい1年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

議長 堀内 春美

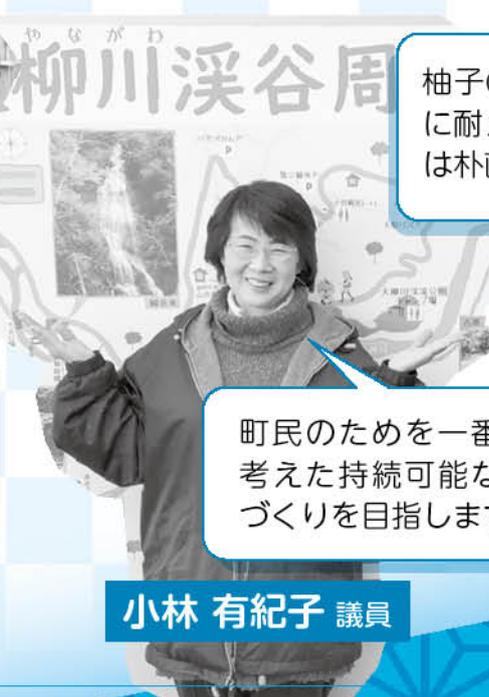


堀内 春美 議員



♪北風吹きぬく寒い朝も心一つで温くなる♪笑顔で1日がスタート

望月 眞 議員



町民のためを一番に考えた持続可能な町づくりを目指します

小林 有紀子 議員

柚子のように、冬の寒さに耐え花を咲かせ、秋には朴直な実を付けたい。



井上 光三 議員

# 2023 議員の新年に



鮫田 洋平 議員

さらなる交流人口の増加で町に活力を！健康に注意して全力疾走！



秋山 仁 議員

これからも、小さな声を大切に住みたいまちづくりに励みます。



依田 誠司 議員

町が抱える問題点を一つでも多く解決する事に邁進して参ります。



宇田川 朱恵 議員

子どもたちが楽しく生活し、成長できる町・住民の皆様が主役の町づくり。



深澤 一幸 議員

常になぜ、どうして、どうすればいいのかの意識を持つ。



神田 雅也 議員

二元代表制と是々非々の議論で、情報の発信を行い、笑顔溢れる町に。



小林 和良 議員

新しい目線で議会改革と行政改革を1歩ずつ進め、住み良い町を。



# 12月定例会 で決まったこと

令和4年の補正予算、専決処分承認案件、条例制定、条例改正など28件を審議し、原案のとおり承認、可決した。

● 一般会計補正予算 ..... 2億1162万円

● 補正後の予算総額 ..... 109億28万円

## おもな一般会計補正予算

● 障害者自立支援給付事業	18,825千円
● 障害者自立支援給付費等返還金	7,545千円
● 子育て世帯生活支援特別給付金返還金	8,226千円
● 不妊治療費助成事業	1,800千円
● かじかの湯事業特別会計繰出金	2,738千円
● 青柳32号線道路改良工事	5,647千円
● 塩の華外構改修工事	3,175千円
● 公共施設整備等事業基金積立金	59,500千円
● スポーツ振興基金積立金	130,000千円
● 原油価格・物価高騰に伴う燃料費及び光熱水費	15,883千円



改良工事が進む町道青柳32号線

## 第4回定例会 質疑

### 専決処分案件

問 個人番号カード申請交付支援事業の内容は。

答 マイナンバーカード申請支援業務を町内郵便局5局において実施する経費。

### 補正予算案件

問 ホームページのリニューアル事業を、来年度に繰越す理由は。

答 11月にプロポーザルの公示を行い、1社からの申込みであった。3月までの完成が見込めないため、繰越明許費とした。

問 文化財保護費委託料のスタンプラリー作成業務の事業内容は。

答 歴史文化館塩の華の館内を巡るスタンプラリー。富士川舟運の乗船切符を模した台紙に3箇所のスタンプと町内施設のスタンプが押せるような台紙を検討。

問 スポーツ振興基金費の使い道と計画は。

答 企業版ふるさと納税のスポーツ振興に対する寄附を活用して、社会体育施設の整備やスポーツ団体の育成、社会体育の振興を図る。今後は、クリーンファイターズ山梨と年度協定を結ぶ。

問 ホームページリニューアル事業の繰越手続きが提案されたが、既に議決前に業務内容が進められているのは、地方自治法に照らし議会軽視の事案であるが、最終的には町長決裁か。

答 最終決裁者は町長である。本来であれば繰越明許費の議決を経た後、来年の工期を設定すべきところであった。

### 計画変更案件

問 過疎地域持続的発展計画の、富士川地方合同庁舎第2駐車場整備事業（合同庁舎北側の町有地）の削除の理由は。

答 合同庁舎の第2駐車場として国へ要望し、過疎債の財源を建物の解体費等に充てられる予定であったが、計画が認められなかったため削除した。

問 過疎地域持続的発展計画に、「鯉沢営業所周辺整備駐輪場設置工事」が追加されたが、駐輪場の設置場所の見込みは。

答 山梨交通の鯉沢営業所付近への駐輪場設置計画のため追加したが、現在のところ定まっていない。

## 条例制定

### ●富士川町個人情報保護法施行条例の制定について

デジタル社会の形成を図るための個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、富士川町個人情報保護法施行条例を制定するもの。

・個人情報保護条例の規定・運用の相違の解消  
・「個人情報保護」と「データ流通」の両立に必要な共通ルールを規定

### ●富士川町歴史文化館塩の華条例の制定について

富士川舟運の歴史と町にゆかりのある人物に関する資料の収集、整理及び展示を行い、町の歴史文化の情報拠点とするため、富士川町歴史文化館塩の華の設置に関する条例を制定するもの。

### ●富士川町スポーツ振興基金条例の制定について

地方創生応援税制における企業版ふるさと納税のスポーツ振興に係る指定寄付金を活用し、体育施設等の整備、スポーツ団体の育成、その他スポーツの振興を図ることを目的に、富士川町スポーツ振興基金の設置に関する条例を制定するもの。

## 条例改正

### ●富士川町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について

令和3年6月に国家公務員法等の一部改正により、国家公務員の定年が段階的に引き上げられたこと、また、管理監督職勤務上限年齢

による降任や、定年前再任用短時間勤務の制度が設けられた。

地方公務員においても、地方公務員法の一部を改正する法律が公布され、同様の措置を講ずることとなり、本町においても、本条例の一部を改正するもの。

### ●地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴い、関係する条例の一部を改正するもの。

### ●富士川町立保育所条例の一部を改正する条例について

富士川町立第2保育所を令和5年3月31日で閉所することに伴い、富士川町立第2保育所の名称と位置の記載を削除するもの。

## 条例廃止

### ●富士川町交流センター塩の華条例を廃止する条例について

本年度内に歴史文化館がオープンすることに伴い、富士川町交流センター塩の華を閉鎖するため、富士川町交流センター塩の華条例を廃止するもの。



歴史文化館となる塩の華

## 富士川町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行による個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、富士川町議会の個人情報の保護に関する条例を定める必要があるため、制定するもの。

## 損害賠償請求を求める決議を 全会一致で可決!!

全議員で構成する官製談合防止に係る調査特別委員会で協議・検討し、官製談合による共同不法行為により行政に対する町民の信頼を大きく損ねた志村学前町長と小林一総合建築設計事務所所長に対し、損害賠償請求の提訴をするよう町長に求める決議を全会一致で可決した。

今後は、入札制度のあり方について特別委員会で調査・研究を行い、町への提言書提出を検討していく。

## 人事 (敬称略)

### ●人権擁護委員

再任 増原俊郎 (鵜沢中区)

### ●選挙管理委員会委員および 補充員選挙結果

委員 堀内敬明 (平林区)

補充員 秋山雅美 (鵜沢中区)

# 第3回 臨時会

10月31日第3回臨時会を開催し、補正予算案4件を審議し原案のとおり可決した。

## 物価高騰・コロナ禍の経済的緊急対策

● 電気・ガス・食料品等価格高騰 緊急支援給付金事業	9652万円
● 峡南地域観光振興戦略策定事業	116万円
● 峡南地域シェアサイクル事業	332万円
● 学校給食費管理システム改修業務	20万円
● 水道事業会計補助金	1385万円



## おもな質疑

**問** コロナ対策や物価高騰対策として実施する、家計急変世帯への支援と水道料金減と学校給食費減免の通知を、一括で送付できないか。

**答** 今後、担当課と連携し、とりまとめ業務をすすめる。

**問** 地域観光振興戦略策定事業と峡南地域シェアサイクル事業の内容は。

**答** 総事業費のうち県が2分の1、峡南5町で2分の1を負担する。観光に関するセミナーやワークショップの開催。戦略策定を業者委託し、新たな観光資源の発掘、既存の観光資源の現状把握を行う。また2次交通の充実として、シェアサイクルのステーションの整備（各町に1～2か所）、eバイクの購入（各町5～10台）。アニメツーリズムの活用で、ゆるキャン△アニメを活用したイベントの実施を考えている。

**問** 臨時会の補正予算で出す理由は。

**答** 県と峡南5町が今年度事業を実施するにあたり、12月定例会では事業の成果が見込まれない、また今年度eバイクを各町が購入してシェアサイクルを活用し、収入を得るためである。

**問** 費用対効果を考えて計画と実行力のある内容なのか。

**答** 富士川町だけではできないことなので、県と5町の担当者とのワーキンググループで検討し進めたい。

**問** シェアサイクル事業の話は、いつのタイミングでだされたのか。

**答** 県から6月に峡南地域の課題についての調査があり、8月17日に峡南地域ネクスト共創会議が開催された。そこで県と5町の首長が会議を行い、この事業を推奨することになった。

**問** 2次交通としての趣旨について。

**答** 峡南地域はタクシーの台数や路線バスの本数が少ない、電車とのつながりの部分が容易ではない。その中で、シェアサイクルを使って観光地域をめぐることも可能と考える。

**問** 峡南地域ネクスト共創会議の構成メンバーと出席者は。

**答** 山梨県知事、峡南5町の町長、県の市町村課が主だが、市町村課、観光文化政策課等々12課と、峡南5町の担当課、関係者が出席した。

**問** 協議会で、町長が出席し、5町全てから了承を得たのか。

**答** 観光分野については、峡南5町の町長が了承した。

修正動議提出者 齊藤 欽也・青柳 光仁

### 内 容

峡南地域観光振興事業447万7千円のうち峡南地域シェアサイクル事業負担金331万6千円の減額修正

### 提案理由

数的目標設定や運営方法、経費や維持管理などの具体的内容が示されていない。当初予算や定例会で計上されるべきである



## 討 論

### 修正案反対

- 峡南5町がひとつになるのが最も重要。峡南地方の観光が最も少なく、観光客の増加・開拓が必要。シェアサイクルのメリットは、コストが安い・環境にやさしい・交通事情による影響を受けにくい・複数のサイクルポート駐車場の利用ができる・スマホ1台で利用できることが考えられる。

秋 山 仁

- 県主体で峡南5町で一緒になってやろうという事業。県では今年度予算で峡南5町でやる部分の半分を出すことに可決した。まだ詳細が決まらない部分は、富士川町が峡南5町の計画に意見を出していけば、望んだような計画につながっていくと思う。県が峡南5町の観光振興に力を入れるということなので、これを前に進めていくべきと考える。特に町長には峡南5町のリーダーとしてやっていってほしい。

井 上 光 三

- 県がその気になってくれた、あとはこれを踏まえて方向は同じほうを向いていると思うので、議員が活発に意見を言ったり、現場を見たりチェックをしながら進めていく。前向きに考えて、歩きながら走りながら考えようというつもりです。

依 田 誠 司

### 修正案賛成

- 基本的な計画が見えない。全て計画を出す必要がある。重要な道路整備の予算も盛り込んでいない。峡南地域ネクスト共創会議でしっかりと審議し、既に実施している県・町のリサーチをしっかりとしたうえで、将来を見据えた事業戦略を立てて再度予算計上し、それを基に各町で承認を行う必要があると考える。

小 林 和 良

- 県の計画が非常にずさんである。半分を県が出すのは国の補助金を財源にあてるとのこと。町長は、この事業には真水の一般財源を充てようとしている。中身が全然見えていない。現時点では通すべきではない。再提案してもらって、その間によく県と話し合っていて、詳細が分かって町の皆さんに説明ができる中で、提案されたら、予算を認めていこうと気持ちが変わった。

青 柳 光 仁

- 現在中学生は危ないからと自転車通学が禁止され、保護者からサイクリングロードの要望をしても、非常に予算がかかるため、リニア側道にもサイクリングロードは造らないと言われているのに、シェアサイクルを進めるといというのは、どうなのか。今年度見切り発車で事業を開始したら、来年度の維持費も一般財源になるのか。

宇 田 川 朱 恵

## 採 決 結 果

### 修正案に賛成

齊藤 欽也 青柳 光仁  
小林 和良 宇田川朱恵

### 修正案に反対

神田 雅也 依田 誠司 深澤 一幸 秋山 仁  
望月 真 小林有紀子 鮫田 洋平 井上光三

# 第4回臨時会

12月27日に第4回臨時会を開催し、補正予算案4件、契約締結案1件、人事案1件を審議し、原案のとおり可決・同意した。

## ● おもな一般会計補正予算

・簡易水道事業特別会計繰出金	150万7千円
・出産・子育て応援事業	977万5千円
・町立図書館移転業務	524万7千円
・町立図書館ネットワーク等整備事業	190万4千円
・町立図書館防犯カメラ購入事業	198万円
・水道事業会計補助金	1342万9千円

## ● 契約締結案件

- ・旧庁舎他アスベスト含有吹付材除去工事請負契約の締結
  - ・契約の相手 (株)スギタ建工
  - ・契約の金額 5775万円

## ● 人事案件

- ・公平委員会委員(任期:令和4年12月27日～令和6年5月17日)  
 新任 堀之内 美彦(長澤区)

# 一般質問 ズバリ! 聞きます!

## 一般質問通告一覧

### 1 齊藤 欽也 議員

- 農業委員会の許認可のあり方について

### 2 望月 眞 議員

- 新しい中学校の開校について
- 新町民体育館設置について
- 旧増穂商業高校跡地の活用について
- 増穂小学校校舎の大規模改修計画について
- 新町民体育館設置について

### 3 小林 和良 議員

- 新庁舎における住民サービスについて
- 住民サービス向上を目的とする業務改善施策について

### 4 神田 雅也 議員

- 中学校新築計画について
- 街灯の設置について

### 5 秋山 仁 議員

- 道路整備について
- 観光振興について

### 6 小林 有紀子 議員

- 農地の活用と地域活性化について

### 7 依田 誠司 議員

- ゆるキャン△キャンペーンについて
- 第二次富士川町総合計画後期人口減少見通しについて

### 8 宇田川 朱恵 議員

- 森林環境譲与税の活用について
- 住民と協働する町づくりの推進について

### 9 井上 光三 議員

- 町長の公約と総合計画について
- 町民体育館の建設について
- 介護サービス事業の受入先について
- 観光物産協会の業務について

### 10 鮫田 洋平 議員

- 電気自動車(EV車)導入について
- 道の駅富士川の観光施策について
- 横断歩道の安全対策について

動画はこちらから



齊藤 欽也 議員

問 農業委員会の

許認可について

答 適正な審査、

許可の判断を行う



問 リニア新幹線整備

計画にともなう農地の代替地登録の申請において、問題となった事案はなかったか。

土木整備課長 平成26

年3月31日に「富士川町公共事業用地の取得に伴う代替地登録制度実施要綱」を策定したこの制度は、個人が所有する遊休地などを公共事業用地の代替地と

ため、町としての取り組みは。

産業振興課長 農業委

員会は農地の権利移動に関する許可や農地の転用申請等の事務について、専属的に行う組織である。農業委員と事務局は農地法の要件を互いに確認している。今後も申請の案件については、適正な審査および許可の判断を行っていく。

問 農地法

には許認可

制度があり、

許認可権を

有する農業

委員会は巨

大な権限を

有している。

公正公平・

適正な制度

運用を行う



今後も適正な審査・許可を

望月 眞 議員

問 新中学校での

教職員の配置は

答 きめ細かな教育を

維持したい



問 きめ細かな指導の

充実のため、町単独雇用教員や講師の継続等、教職員の配置は。

教育総務課長 教育委

員会では、県の加配教員や町単独講師を配置

している。統合後も、

きめ細かな教育を維持

できるよう努める。

月4日の総合教育会議で増穂中学校敷地内に新しい中学校を新築する事に決定した。建設

には多額の資金が必要となることが想定されるため、当初に立ち返り、新体育館の候補地や規模と機能及び財政面について検討委員会において再検討したい。

者や愛好者から早期建設を望む声が多い、建設の考えは。  
生涯学習課長 去る11

問 新町民体育館の設置は

スポーツ協会関係



チームティーチングによるきめ細かな学級指導を

小林和良 議員

**問** 新庁舎における  
住民サービスは

**答** 全ての人に優しい庁舎



易い窓口配置、全ての  
人に優しい庁舎である  
ことから、窓口手続き  
における住民サービス  
の利便性や効率性が図  
られるものと考える。

業務改善提案制度確立  
の考えは

**問** 住民サービス向上  
を目的とする業務改善  
提案制度を確立し、進  
化した庁舎を目指す考  
えは。

**町長** 住民の皆様から  
のご意見を伺いながら  
親しみやすく、利便性  
の高い庁舎となるよう、  
更なるサービス向上に  
向け対応して参りたい。

神田雅也 議員

**問** 中学校新築時の  
騒音振動対策は

**答** 夏季休業期間中に実施



う、できる限り配慮し  
ていく。

**問** 街灯の設置について  
夜間防犯の観点か

ら、街灯を増設する考  
えは。  
**防災交通課長** 街灯の  
うち防犯灯は町や区及  
び組が管理している。  
地区において自治総合  
センターのコミュニ  
ティ助成事業を活用し  
整備したところもある  
が、増設等は区や組の  
協力をいただき、町の  
地域力創造交付金を活  
用して整備していただ  
きたい。

**問** 新庁舎の住民に対  
する利便さは。

**管財課長** 「町民サー  
ビスと行政効率の向上

を旨とした機能的な庁  
舎」を基本方針に、町  
内6箇所に分散してい  
た出先機関を集約し、  
ワンストップフロアと  
した。高齢者や障がい  
者など、全ての利用者  
に配慮したユニバーサ  
ルデザイン。開放感の  
あるエントランス、バ  
リアフリー化、分かり



出先機関を集約した機能的なワンストップフロア

**問** 新築工事における  
騒音・振動により中学  
生の学力低下が懸念さ  
れるが。

**教育総務課長** 大きな  
騒音や振動が発生する  
工程については、夏季  
休業期間中に実施をす  
る、養生を行い騒音等  
が外部に漏れないよう  
にするなど、教育活動  
の妨げにならないよう  
な対策を実施し、学力  
低下につながらないよ



統合後に新築が決定

秋山 仁 議員

問 道路整備の進捗について

答 進捗はないが  
いずれは整備をする



問 町道八丁山線が未整備である。優先順位は遅れるが整備を行うとなつているが、現段階の進捗状況は。  
土木整備課長 令和3年3月定例会において、議員からの質問に対し、早急に整備を進める必要な道路があるため、優先順位は遅れるが、いずれは整備を行っていきたくと答えたが、町道大柵大久保線など市街地の整備を優先的

に進めているため、現在町道八丁山線の整備についての進捗はない。

観光振興について

問 平林の柵田が指定柵田地域の県第1号の

指定を受け観光事業として活かす考えは。

産業振興課長

問 昨年2月25日に柵田地域振興法の指定を受け、柵田の保全には荒



指定柵田地域の指定を受け観光事業が期待される

廃農地を解消する取り組みとして、平林活性化組合がオーナー制度や各種農業体験を行い、交流人口増加と景観維持に取り組んできた。平林地区は櫛形山の玄関口に位置し、柵田と富士山が織りなす風景と、みさき耕舎や平林たはたの宿などの施設がある。これらを組み合わせた観光事業が行えるか平林活性化組合等に相談していきたい。

小林有紀子 議員

問 耕作放棄農地の活用について

答 多様な人々の意見を得る機会を作る



問 耕作放棄農地の活用・最適化の必要がある。地域協議会等立ち上げ、農業委員や地元農業者、NPOなど多様な人たちが新たな活用方法を目指す活動は考えているか。  
産業振興課長 農業委員会法は、農地を残すために農地利用の最適化の推進を定めている。しかし現在、耕作や管理が困難となり、遊休・

荒廃化する農地について、早急な対応が必要となつている。今後は、農業委員に協力をいただき、地域の皆様や多様な人々の意見をもらう機会を得るよう取り組む。

地域活性化について

問 農作物や特産品などの作業風景や、観光スポットなどをSNSで発信しア

ピールする考えは。  
産業振興課長 SNSでの情報発信は非常に効果的で、現在インスタグラムやツイッターで情報を発信している。今後は農業を身近に感じ、特産品に興味を持たれるような写真や動画を発信し、地元や活性化組合の協力を得ながら全国にアピールする体制を整える。



後継者不足で農地が危機！耕作放棄地が拡大！

依田 誠司 議員

問 ゆるキャン△

キャンペーンは

答 次の事業に向けて検討



第二次総合計画の人口見直しは

問 平成30年が15,263人、令和7年の見通しが15,270人となっているが、令

和4年10月1日現在の人口は、14,361人と下回っている。人口減少はすべての政策に大きな影響を及ぼしてくるが、後期計画での見直しは考えているのか。

政策秘書課長 計画での目標人口の見直しは行わず、次期総合計画および総合戦略の策定に合わせ、人口ビジョンについて見直しを行う。

問 ゆるキャン△×身延町&富士川町「巡って集めて楽しむ」キャンペーンの経済効果は非常に高い。第2弾も考えているのか。

産業振興課長

今後、今回のキャンペーンの事業検証や評価結果を踏まえ、次の事業に向けて検討していく。



アニメの舞台にもなったダイヤモンド富士

宇田川 朱恵 議員

問 新校舎の木材利用は

答 基本計画策定時に検討



住民基本条例の制定は

問 住民基本条例を制定する考えはあるか。政策秘書課長 住民基本条例とは、まちづく

りの基本となる考え方や、町民、議会、行政それぞれの役割と責務、町民参画や協働の仕組み、まちづくりのルールなどが定められた条例である。

住民基本条例の制定について、今後、その必要性を含め、研究を行っていく。

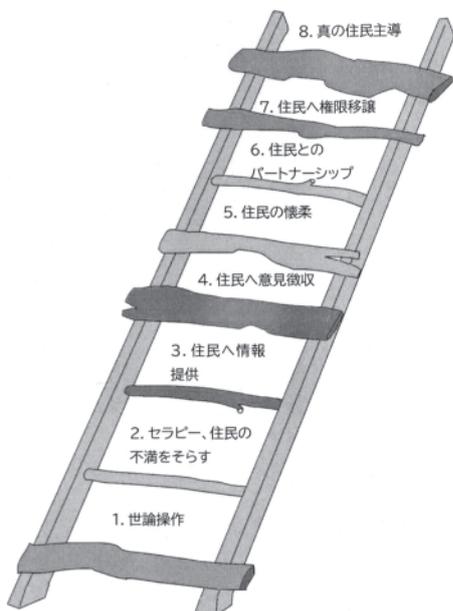
問 木材利用について、

新中学校に富士川町産木材を活用し、木質化する計画はあるか。

教育総務課長

新校舎

の基本計画を策定する中で、富士川町産の木材の活用については、木質化と併せて、検討していく。



シェリー・アーンスタイン住民参加のはしご

井上光三 議員

### 問 町長の公約と

### 総合計画について

### 答 現計画を基に

### 施策を実施していく



問 「対話と現場主義

による協働のまちづく  
り」は総合計画が見直  
されていない現状にお  
いて具体的にどのよう  
に進めているのか。

町長 第二次富士川町

総合計画は町民の皆さ  
まの意見を最大限反映  
し策定されているもの  
と考えている。

町長に就任するにあ  
たり掲げた「対話と現  
場主義による協働のま

鮫田洋平 議員

### 問 電気自動車(EV車)

### 導入について

### 答 入替計画の見直しに

### 反映させたい



問 新庁舎にEV車の

充電スタンドが設置さ  
れるが現在公用車はE  
V車が1台もない。環  
境の町をPRするため  
にも、率先して導入す  
べきでは。

管財課長 環境負荷の

少ない電気自動車やハ  
イブリッド車の積極的  
な導入を念頭に公用車  
の入れ替え計画の見直  
しに反映させていきた  
い。

### 横断歩道の安全対策に ついて

問 全国的にも夕暮れ

や夜間に横断歩道上で  
の事故が多発している。  
横断歩道に人感セン  
サー付きライトの設置  
ができないか。

防災交通課長 横断歩

道への、人感センサー  
付きライトは夜間や未  
明・夕暮れ時など道路

状況の確認が困難な時  
間帯に、運転者に対し  
て歩行者の存在を知ら  
せることができる。  
この人感センサー付  
きライトは県内でも設  
置された事例を確認し  
ているが、県公安委員  
会により設置・管理さ  
れている。

こうしたことから、  
県警等の実施した交通  
事故多発地点調査や通  
学路点検等の結果を参  
考に、町内の危険箇所  
について県公安委員会  
や県警に対して、これ  
らの設備を設置してい  
ただけるよう働きかけ  
ていきたい。

### 町民体育

### 館の建設

### について

問 町民

体育館の  
建設はど  
のように  
なってい  
るか。

生涯学習

課長 町



各種行事に活用されていた解体前の町民体育館

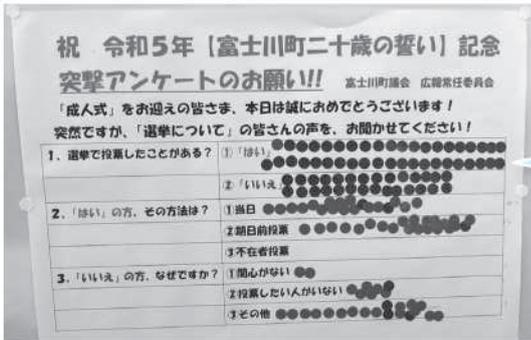


新庁舎にも設置予定の  
EV車充電スタンド

# 祝「令和5年 二十歳の誓い」 突撃アンケートを実施!!

令和5年1月7日(土)  
はくばく文化ホールにて

富士川町では、145名の方が「二十歳」を迎えられました。誠におめでとうございます！  
近年、若者の政治離れ、選挙の投票率の減少が課題となっています。そこで、今回、富士川町の若者に選挙への意識調査をさせて頂きました！当日は多くの参加者の皆さまに、快くアンケートにお答えいただき、ご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。



## ●調査方法は…

アンケート掲示板を2ヵ所に設置。  
該当する回答箇所にシールを貼る方式を採用しました。

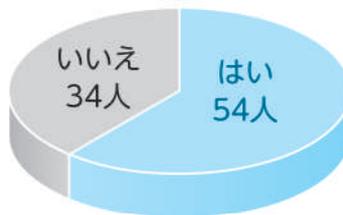


参加人数106人中、88人の方にアンケートにご協力いただきました。

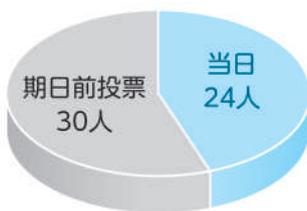
## 回答結果



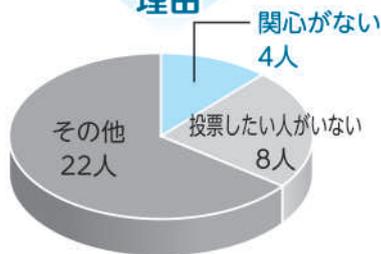
選挙で  
投票したことがある？



「はい」と答えた方の  
投票方法



「いいえ」と答えた方の  
理由



## ●アンケートのまとめ

今回、回答いただいた88名のうち、約6割の人が選挙で投票したことがあり、投票は当日か、期日前投票。不在者投票は0であった。一方、投票したことがない人は、約4割。一番の理由は、県外などに住んでいて(大学生など)、住民票を移していないことだった。それに伴い、関心がなく投票する意識がないのも要因のひとつと考えられる。



## ●調査結果から…

実家にいる若者は、家族が投票するので一緒に自分も投票する意識が強いが地元を離れると、わざわざ選挙で投票する意味が見いだせないのではと感じた。若者が投票する意識が見いだせる政策が必要。大切な一票が、生活に密着していることをもっと訴えるべき！今後の議員活動に活かして参ります。



## 町民の皆さまのお声が大事です

# 各区の方から『町政への願い』をお聞きしました



鮫田 楓  
〔最勝寺区〕

選挙権のない若者の意見にも耳を傾けてくれる町、若者の町離れを防ぐ町政を望みます。



永井 良宜  
〔天神中條区〕

町民が信用と信頼できる町政。  
空き家、古民家のアレンジ活用。  
子供障害者福祉の充実化。



清水 洋平  
〔大久保区〕

大規模な建物が建設され、子供たちに借金を残さない町づくりにしてほしい。



川原田 唯  
〔菴米区〕

子育て世帯を、応援してくれる様な内容をお願いします。



内藤 佑也  
〔小林区〕

富士川町のスポーツがもっと発展をし、町民が健康に過ごせる町を作りたい！



河澄美代子  
〔長澤区〕

18歳以上の短大生、専門学生、大学生等にも給付金などで支援を。



川住 裕幸  
〔天棚区〕

世代を超えての交流でおとしよりが活躍でき、さらに尊敬される社会になると良いですね。



小澤 政則  
〔青柳町区〕

〔子育てに優しい社会・流入人口の定住化・働ける企業誘致〕  
町民減少の抑制で過疎化防止。



柳 朝子  
〔平林区〕

富士川町自体が、住民にとっての「安全な居場所」になったらいいなと思います。



樋口 妙子  
〔穂積区〕

豊かな自然の中で元気な子供達の声が溢れる町になってほしい。



矢野美代子  
〔鵜沢北区〕

テレワークも可能な今、本社誘致をし法人税と雇用確保また災害時の避難連絡確認を望みます。



小林梨夏子  
〔鵜沢中区〕

若者が集まるショッピングモールの様な施設があればいい。  
鵜沢中学校は取り壊さないでほしい。



海野 好郎  
〔鵜沢南区〕

組や班の身近な支え合い・助け合いが大事。  
地域コミュニティを深める施策の充実を願う。



海野 輝男  
〔中部区〕

子どもの幸せを一番に考える町政を目指し、将来を見据えた施設整備を考えてもらいたい。



遅塚真美子  
〔五開区〕

皆が住みやすいと思える町を目指してほしい。  
一人ひとりが気持ちを出し合える場作りを。



●貴重なご意見を頂きました。ご協力ありがとうございました。(広報常任委員会一同)

# わが町の名所めぐり!!

町内のかくれた名所を散策してみませんか?

## 懐かしい思い出がよみがえる「通称ボロ電」(長澤区)

正式な名称の略称でも愛称でもないのに、呼び名はどことなく親しみにあふれていました。1930(昭和5)年5月にまず貢川駅(甲府市)~大井駅(南アルプス市)間が開業、1932(昭和7)年12月には全線開通しました。甲府駅前と富士川町(旧増穂町)の甲斐青柳約20km、26の駅を55分ほどで結んでいました。しかし、1962(昭和37)年に32年間という短い運行を終えました。乗客が減少したことや1959(昭和34)年に山梨県を襲った2つの台風により業績が悪化したことなどが要因と言われています。ボロ電は釜無川右岸にある町村の各集落の人々にとっては大事な交通手段でした。終点の甲斐青柳からさらに鯉沢口駅まで延伸する計画もあったようです。利根川公園の車輛は上田丸子電鉄、江ノ島電鉄での役目を終え里帰りした懐かしい車輛です。



## 天狗様が迎える芝大権現社(青柳町区)



芝大権現社は鎌倉時代、小室山妙法寺の住職日伝に教化され改宗し日与と名を改めた山伏が、その靈験を称えられて天狗の化身として信仰されたことが由来となっています。芝大権現記録によると、鎌倉時代後期に疫病が流行した時、『日与法師、この時敢然として病魔を滅徐すべく施療なし自然の法力を以て…妙法の力行顕著にさしもの悪病も悉く治癒するに至る』と記されてあります。芝大権現社は今も世話人会の方々によってしっかりと守られています。

毎月8日の御縁日は、朝7時に花火をあげ、例祭を行っています。毎月例祭を行う神社は山梨でも他に例を見ない神社との事です。また4月8日は命日として例大祭を執行しています。今も県外から参拝に訪れる方もいます。一度訪れてみてください。靈験あらたかな天狗様がお迎えします。

広報常任委員会

委員長 小林有紀子

副委員長 神田雅也

委員 秋山 仁・小林和良・深澤一幸・依田誠司